

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月2日

上場会社名 株式会社プロルート丸光 上場取引所 東  
 コード番号 8256 URL http://www.proroute.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)安田 康一  
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部長室室長 (氏名)西本 昭司 (TEL)06(6262)0303  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績 (平成26年3月21日～平成26年12月20日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	11,031	△19.6	75	△56.0	△23	—	4	△92.8
26年3月期第3四半期	13,727	△4.2	172	△38.8	71	△66.0	56	△72.6

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 12百万円 (△84.8%) 26年3月期第3四半期 81百万円 (△59.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	0.22	0.22
26年3月期第3四半期	3.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	12,163	2,250	18.5
26年3月期	12,324	2,036	16.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,250百万円 26年3月期 2,034百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年3月21日～平成27年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,450	△8.6	160	—	50	—	40	—	2.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) — 、除外 一社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期3Q	19,473,840株	26年3月期	18,399,340株
27年3月期3Q	67株	26年3月期	1,399,567株
27年3月期3Q	18,019,600株	26年3月期3Q	16,473,879株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等により企業収益が徐々に改善され、全体としては緩やかな回復基調となりました。

当社グループの属する衣服・身の回り品業界におきましては、高額商品を中心に消費税率引上げ前の駆け込み需要はあったものの、4月以降の反動減や消費者の節約志向もあり、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境の中で、当社グループは、期初より全社をあげての事業構造改革を推し進めた結果、人件費を中心とした固定費圧縮等により大幅なコスト削減を実現いたしました。また、主力の卸売業において売場再編成を行い、次世代ミセスの提案フロアの新設やVMD（ビジュアルマーチャндаイジング）の導入による売場改革等、強みである婦人商品群に特化し営業力強化を図っております。さらに、新たなPB（プライベートブランド）の開発による新規顧客の開拓やビジネスパートナーとの協業による海外販売等の施策についても積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、核となるトレンドが無い状況が続く、天候面でも比較的温暖な日が多く防寒物を中心とした冬物商品の販売に苦戦したため、前年に比べ売上高が減少いたしました。また、売上高減少に伴う在庫過多の状況が続いたことが、利益率の低下要因に繋がりました。

以上の結果、当社グループ全体の当第3四半期連結累計期間の売上高は110億31百万円（前年同四半期比19.6%減）、営業利益は75百万円（同56.0%減）、経常損失は23百万円（前年同四半期は経常利益71百万円）、四半期純利益は4百万円（前年同四半期比92.8%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (卸売事業)

当第3四半期連結累計期間の卸売事業における売上高は108億93百万円（同19.8%減）、営業利益は85百万円（同55.3%減）となりました。

#### (小売事業)

関東地区で小売業を営む株式会社サンマールの当第3四半期連結累計期間における売上高は1億38百万円（同8.6%減）、営業損失は9百万円（前年同四半期は営業損失17百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は121億63百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億60百万円減少いたしました。これは主として受取手形及び売掛金が2億41百万円増加する一方で、現金及び預金が2億52百万円、有形固定資産が1億71百万円減少したことによるものであります。

負債合計は99億12百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億74百万円減少いたしました。これは主として短期借入金が増加する一方で、長期借入金が増加し、事業構造改善引当金が減少したことによるものであります。

純資産は22億50百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億14百万円増加いたしました。これは主として自己株式が増加し、資本剰余金が減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績予想につきましては、平成26年5月2日に発表いたしました数値に変更はありません。なお、開示が必要となりました場合は、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であった株式会社グローバルルートは当社を存続会社とする吸収合併により解散したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	969,400	717,126
受取手形及び売掛金	1,299,083	1,540,942
商品	790,787	880,579
その他	58,908	40,890
貸倒引当金	△4,730	△6,437
流動資産合計	3,113,450	3,173,102
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,256,467	2,205,084
機械装置及び運搬具(純額)	24,326	19,644
工具、器具及び備品(純額)	71,218	52,049
土地	6,302,048	6,270,178
リース資産(純額)	33,640	15,574
建設仮勘定	47,337	1,314
有形固定資産合計	8,735,038	8,563,844
無形固定資産		
無形固定資産	87,476	80,269
投資その他の資産		
投資有価証券	64,286	74,387
差入保証金	316,872	266,364
その他	26,453	6,944
貸倒引当金	△19,173	△1,185
投資その他の資産合計	388,439	346,510
固定資産合計	9,210,953	8,990,625
資産合計	12,324,404	12,163,728

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	580,188	506,747
短期借入金	5,311,190	5,951,403
1年内返済予定の長期借入金	784,664	784,784
1年内償還予定の社債	314,000	274,000
事業構造改善引当金	300,619	81,424
資産除去債務	-	2,688
未払法人税等	18,334	902
未払費用	237,634	230,828
その他	136,230	238,489
流動負債合計	7,682,862	8,071,269
固定負債		
社債	502,000	385,000
長期借入金	1,187,858	643,025
退職給付引当金	595,619	586,276
役員退職慰労引当金	41,567	32,210
事業構造改善引当金	114,750	38,100
資産除去債務	55,699	59,019
その他	107,416	97,880
固定負債合計	2,604,910	1,841,511
負債合計	10,287,772	9,912,781
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,861,940	1,903,454
資本剰余金	1,112,470	1,009,721
利益剰余金	△689,949	△685,936
自己株式	△264,680	△12
株主資本合計	2,019,780	2,227,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,571	21,306
繰延ヘッジ損益	△804	1,813
その他の包括利益累計額合計	14,767	23,120
新株予約権	2,084	599
純資産合計	2,036,631	2,250,947
負債純資産合計	12,324,404	12,163,728

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年12月20日)
売上高	13,727,919	11,031,545
売上原価	10,689,475	8,620,901
売上総利益	3,038,443	2,410,644
販売費及び一般管理費	2,865,807	2,334,732
営業利益	172,636	75,911
営業外収益		
受取利息	63	47
受取配当金	2,891	1,633
受取賃貸料	8,536	6,850
その他	7,408	7,361
営業外収益合計	18,900	15,892
営業外費用		
支払利息	107,045	107,157
支払手数料	125	127
その他	12,973	7,955
営業外費用合計	120,145	115,240
経常利益又は経常損失(△)	71,391	△23,436
特別利益		
固定資産売却益	-	18,685
事業構造改善引当金戻入額	-	19,500
特別利益合計	-	38,185
特別損失		
減損損失	-	6,042
特別損失合計	-	6,042
税金等調整前四半期純利益	71,391	8,706
法人税、住民税及び事業税	15,502	4,804
法人税等調整額	△110	△110
法人税等合計	15,391	4,693
少数株主損益調整前四半期純利益	56,000	4,012
少数株主利益	-	-
四半期純利益	56,000	4,012

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56,000	4,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,020	5,735
繰延ヘッジ損益	△2,902	2,618
その他の包括利益合計	25,118	8,353
四半期包括利益	81,118	12,366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,118	12,366
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使による新株式の発行を行った結果、資本金及び資本剰余金がそれぞれ41,514千円増加しました。また、新株予約権の行使による自己株式の処分を行った結果、資本剰余金が144,263千円、自己株式が264,667千円減少いたしました。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,903,454千円、資本剰余金が1,009,721千円、自己株式が12千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年3月21日 至 平成25年12月20日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	卸売事業	小売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	13,576,721	151,197	13,727,919	—	13,727,919
セグメント間の内部 売上高又は振替高	519	470	989	△989	—
計	13,577,240	151,668	13,728,908	△989	13,727,919
セグメント利益 又は損失(△)	190,276	△17,635	172,640	△4	172,636

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△4千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年3月21日 至 平成26年12月20日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	卸売事業	小売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	10,893,316	138,228	11,031,545	—	11,031,545
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71	120	191	△191	—
計	10,893,387	138,349	11,031,736	△191	11,031,545
セグメント利益 又は損失(△)	85,134	△9,542	75,592	319	75,911

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額319千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「小売事業」において、店舗移転の決定をしたこと等により、当第3四半期連結累計期間において減損損失を6,042千円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。